



生活支援相談員 遠藤 久仁子

東日本大震災と原発事故から5年。私は、「生活支援相談員」として避難された町民の皆さんに寄り添いながら仮設や借上げ等に住む方々を訪問し見守り活動や様々な相談を受け関係機関につなぐ役割をし、生活の自立に向けた支援を行ってきました。富岡に、いつの日か、戻れることを願い生活して行きます。5年間ありがとうございました。



生活支援相談員 池田 栄子

私は、生活支援相談員として5年間、巡回訪問活動や相談等の支援を行ってきました。活動を通してたくさんの方々と出会うことができ、多くのことを学ばせていただきました。ありがとうございました。3月末で退職となりますが、これからも富岡町民としてよろしくお願いいたします。



生活支援相談員 石川 理恵

私は2年3ヵ月間、大玉仮設を担当しておりました。仮設の皆さんにはあたたかく受け入れて頂き、本当にありがとうございました。たくさんの笑顔に出会い、たくさんのお話を聞かせて頂き感謝しております。富岡社協を離れますが、これからも皆さんの近くで役に立てよう頑張ります。



生活支援相談員 佐藤 恵子

いわき市を中心に生活支援相談員として3年余り活動させていただきました。住民の皆さんには、何をしてもいつも温かく受け入れていただき感謝しています。ありがとうございました。退職後も同じ富岡町民として、今までと変わらずお付き合いください。これからも、一緒に力を合わせて生活していきましょう。



生活支援相談員 大竹 有花里

この度、3月31日をもちまして退職致しました。1年という短い間でしたが、富岡町の皆さん、社協の皆さんとお会いできたこと、お教えいただいた沢山のことは私の大切な財産になりました。毎日楽しく仕事できたのは、皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。



おだがいさまセンター 佐藤 友子

震災5年目を迎えて改めて、私は少しでも皆さんの力になれたのかなと自問自答しておりました。今思えば支援する立場なのに逆に町民の方々に元気をもらっていた様に思います。今まで携わってくださった方々にこの場をお借りして御礼申し上げます。そして皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ挨拶とさせていただきます。お世話になりました。

2016年 台湾地震救援金 最終報告

日本赤十字社福島県支部富岡分所で受付をしていました「2016年台湾地震救援金」は終了いたしました。皆様の温かいご支援ありがとうございました。

なお、皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社福島県支部を通じて被災地にお送りします。

最終募金額 9,630円

編集後記

春は出会いと別れの季節です。我がいわき支所でも新たな旅立ちがありました。退職となった佐藤恵子統括からは町民の皆さんへの思い、溢れるアイディア、色々なことを学びました。思いをしっかりと受け継ぎ、職員一丸となって頑張っていきます！そしてもう1つ、伝授されたものが…。「レンゲ」を使った伝統芸です！継承した男性職員Tさん、いつか必ずどこかで披露しましょうね！新しいメンバーで新年度を迎えました、富岡社協とおだがいさまセンターを今後も宜しくお願いします！（若松）

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

場所 福島県郡山市富田町若宮前32（富田仮設住宅）
おだがいさまセンター内

TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ホームページ

<http://odagaisama.info/>

ツイッター

@odagaisama



富岡町
社協だより

えみ
笑へる

141号

2016年4月11日発行

発行
社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会

事務局長挨拶

日頃より社会福祉協議会の活動に対し、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

東日本大震災・原子力発電所事故から5年が経過しましたが、皆様方にはご不便な毎日をお過ごしのこととお察し申し上げます。

町は、早ければ平成29年4月に帰還することとし、様々な計画書の策定やインフラ整備が進められ、又、特例宿泊の実施など、復旧、復興が一步一步進んでいるものと思われまます。

当町社会福祉協議会は、福島県社会福祉協議会の指導の下、各避難先社協と連携を図り、各仮設住宅等の高齢者世帯や一人暮らし世帯を対象に見守り活動や相談活動を実施してまいりました。

今年度は、仮設、借り上げ住宅から復興公営住宅の入居も進み、幅広い支援が求められることから、生活支援相談員のスキルアップを図り、見守り活動やサロンの開催、更にはセンター事業の充実や自治会支援並びに情報紙の発行等により支援を進めてまいりたいと考えております。

まだまだ続く避難生活において、高齢者の皆さんや一人暮らし世帯等のニーズを的確に把握し、関係機関と連携を深め、町民の皆様の生活支援や生きがいづくりに努めてまいりたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

事務局長 渡邊 清治

新任職員紹介



正規雇用職員 石井 和貴



正規雇用職員 渡邊 勉



通年雇用職員 久保田 秋一



生活支援相談員 坂本 信二



生活支援相談員 吉原 恵美子



生活支援相談員 秋元 耕子



生活支援相談員 長谷川 恵



生活支援相談員 深谷 久美子

味の素 男の料理教室

3月22日(火) いわき市泉玉露応急仮設



男の料理教室「ちょいわるオヤジ倶楽部」

いよいよスタート!!

会員募集

日時 6月9日(木) 10:00～

場所 泉玉露応急仮設

入会された皆様には、富岡町社会福祉協議会より「ちょいわるオヤジ倶楽部」名入りのユニフォーム(赤いエプロン)が貸し出されます。お気軽にご入会ください。

お問い合わせ 富岡町社会福祉協議会 おだがいさまセンター

泉玉露交流サロン『とみっぴー』の作品紹介

いわき市の泉玉露交流サロンでは、交流サロン利用者の方々で作成した富岡町のマスコットキャラクター『とみっぴー』の作品を、交流サロン内に飾っております。とても愛らしいものです。

お近くにお越しの際は、ぜひ泉玉露交流サロンへ立ち寄って、観てください。お待ちしております。



郡山事務所 生活支援相談員コーナー

出前カフェ「はま風～南」はじめます!

ここにも、近所にも、懐かしい顔
近くにいるだけで安心する、集まって話そう!

生活支援相談員として訪問活動をするにあたり、「交流の場が欲しい」という声が多く聞かれ、お住まいの地域でカフェを開催することになりました。

日時 5月19日(木) 10:00～11:30

会場 郡山市安積学習センター 1階 和室

皆さんが「今」住んでいる地域で、「移動出前カフェ」を始めます。同郷の仲間との会話や、地域の情報などを話し合い、お茶飲みをしてみませんか?

近所の方お誘いあわせの上、ぜひぜひお気軽にお越しください!

緑ヶ丘仮設 昼食会の様子です

緑ヶ丘生活支援相談員のサロンでは、3月9日(水)近くの和食処で『みんなで釜めし食べよう会』を開催しました!

男性の参加もあり、計16名で春の味覚を満喫し楽しい時間を過ごしました。



お抹茶会

3月15日(火) 安達太良応急仮設

坂本黎子先生を講師に招き、茶道の楽しさを味わいました。



3月17日(木) 柴原萩久保応急仮設

手作りの桜もちと一緒に、ご本人が体験で点てたお抹茶を美味しくいただきました。



いわき 生活支援相談員コーナー

あなたのところへ伺います



3月17日(木)お出かけサロン・ちょこっとカフェが好間公民館へ伺いました。好間地区では初めての開催でしたが、多くの方に参加いただきました。今後の詳しい開催日程については、「笑～る」や、公式フェイスブックでお知らせいたします(富岡町社会福祉協議会いわき支所で検索)。



これから
「ちょこっとカフェ」
が伺うところは...

●4月21日(木)10:00～11:30 高久第9仮設住宅 第2集会所にて

●5月17日(火)10:00～11:30 広野町老人福祉センターにて

●5月19日(木)10:00～ 中央台公民館にて(味の素料理教室・申込制)

ちょこっと
寄らっしえ!

いきいき元気塾だより



3月29日(火)いきいき元気塾を実施しました。平成27年度最後の開催ということで、プチ遠足に出発! 絶好の遠足日和のなか、イチゴ狩りを楽しみました。

午後は修了作品のフラワーボトルを完成させました。そして最後にスペシャルゲストが…。大人気「とみっぴー」の登場です! 笑顔いっぱいの修了式でした。

